

## 2.2 カゴわなによる集中捕獲

### 2.2.1 方法

下地島空港西側（以下、「S1」とする。）は地域根絶エリアとして、Docによる捕獲とは別にカゴわなによる集中捕獲を令和2年度から実施している（図 2-12、図 2-13）。昨年度はS1でのイタチの捕獲数が合計12個体であり、今年度も12月時点で合計2個体と減少していたため、12月からS1の既存のわなを回収し、S1内の別の地点、もしくは下地島のS1以外のエリアへ新規のカゴわなを追加で設置した。実施期間は6月、10月、11月、12月、1月、2月の6回で、カゴわなを最大111台使用した。誘引餌は生卵、ゆで卵を用いた。わなの点検は設置後1日1回実施し、点検最終日に全てのわなを閉じた。



図 2-12 カゴわな



図 2-13 令和4年度のカゴわな設置地点

## 2.2.2 イタチの捕獲結果

エリア S1 及びその他のエリアでのイタチの捕獲結果を示した（表 2-9、図 2-14、図 2-15）。

S1 では6月、11月、2月で1個体ずつ捕獲され、今年度の CPUE は 0.090 となった。一方その他のエリアでは、1月に7個体、2月に4個体が捕獲され CPUE は 0.984 となり、S1 の約 11 倍高い値となった。S1 では捕獲数が減少してきているが、下地島全体で Doc の入口に入ることのできない大型の成獣オスがカゴわなにより捕獲されていると考えられる。今後もわなを増設し、捕獲圧を維持していく。

表 2-9 エリア毎のイタチ捕獲状況（令和4年度）

点検月	点検わな数	S1					その他					総計		
		成獣オス	成獣メス	捕獲数	TD	CPUE	成獣オス	成獣メス	捕獲数	TD	CPUE	合計捕獲数	TD	CPUE
6月	80	1	0	1	880	0.114	-	-	-	-	-	1	880	0.114
10月	80	0	0	0	640	0.000	-	-	-	-	-	0	640	0.000
11月	78	1	0	1	624	0.160	-	-	-	-	-	1	624	0.160
12月	73	0	0	0	567	0.000	-	-	-	-	-	0	567	0.000
1月	100	0	0	0	328	0.000	6	1	7	438	1.598	7	766	0.914
2月	111	0	1	1	297	0.337	3	1	4	680	0.588	5	977	0.512
総計		2	1	3	3,336	0.090	9	2	11	1,118	0.984	14	4,454	0.314

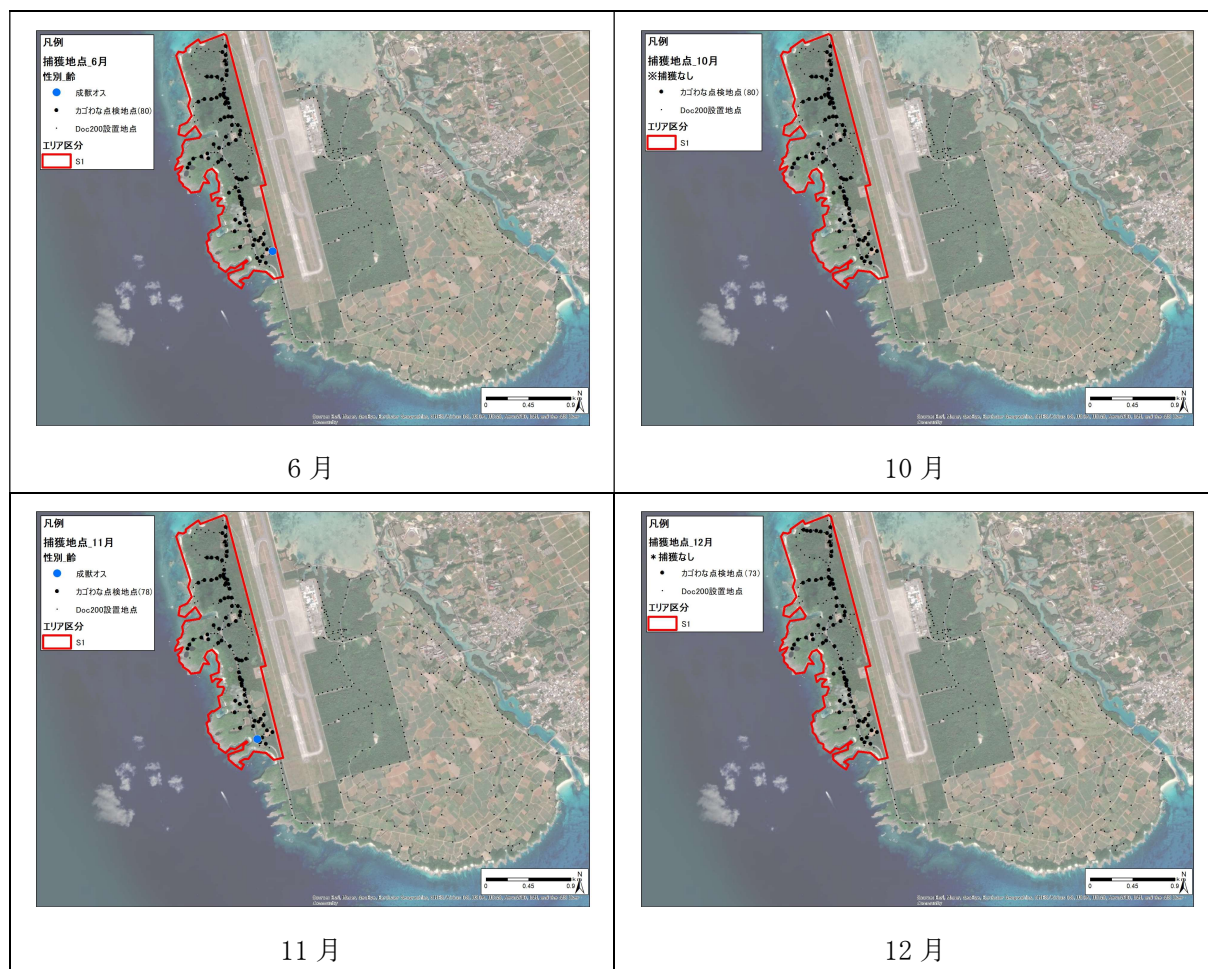


図 2-14 捕獲地点（6月～12月）

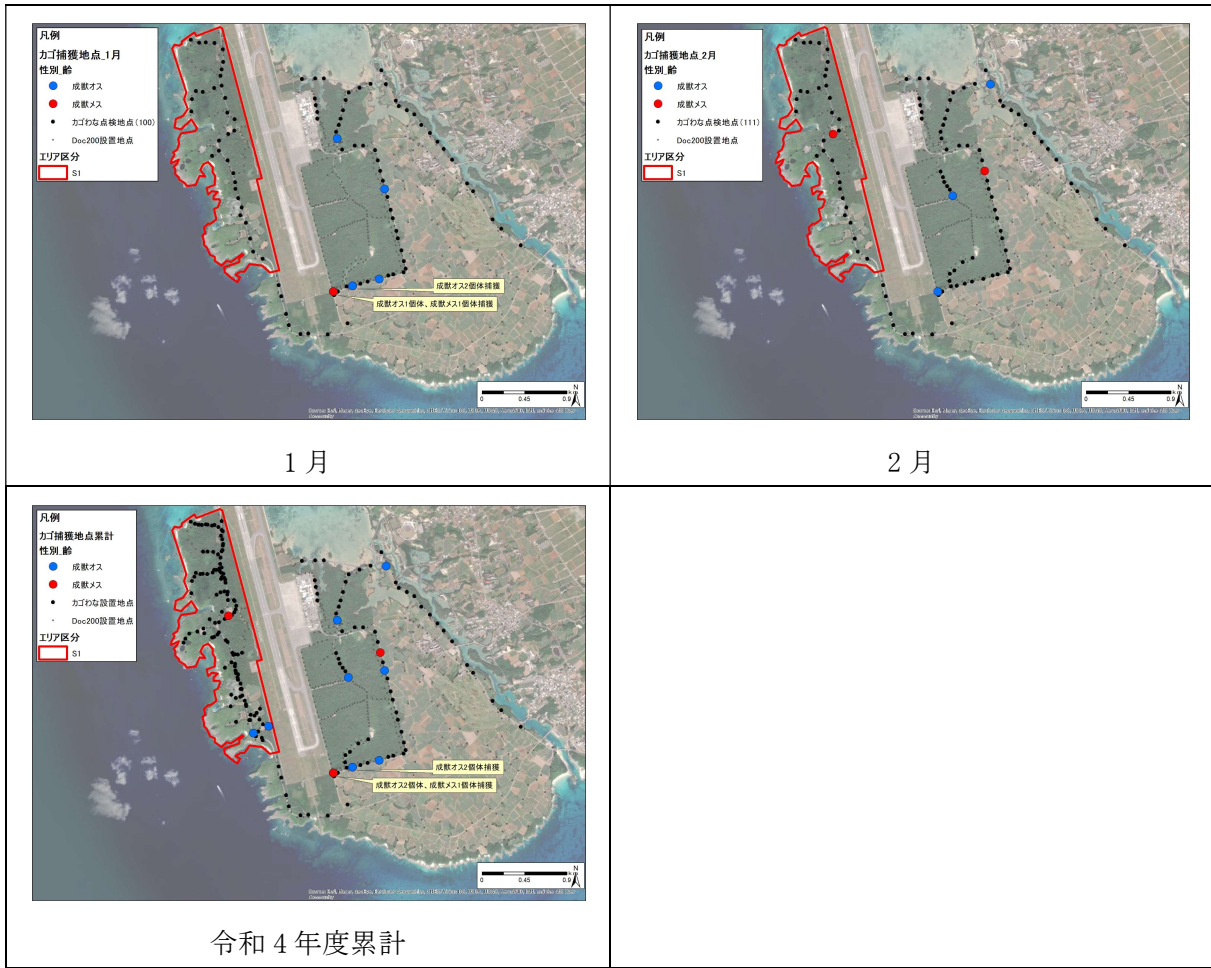


図 2-15 捕獲地点（1月、2月）及び累計捕獲地点

### 2.2.3 イタチ以外の捕獲結果

カゴわなにより捕獲されたイタチ以外の動物で最も多かったのは、クマネズミ 227 個体、次いでオカヤドカリ類 56 個体、ヤシガニ類 48 個体、オカガニ類 9 個体、甲殻類の一種 8 個体、ヒクイナ 2 個体、クイナ科 1 個体の計 351 個体となった（表 2-10、図 2-16）。捕獲された動物は、外来種は安楽死処置後適切に処理し、在来種は全てその場で放逐した。

表 2-10 カゴわなによるイタチ以外の捕獲動物一覧（令和 4 年度）

分類	捕獲種	捕獲数	CPUE
哺乳類	クマネズミ	227	5.097
鳥類	ヒクイナ	2	0.045
	クイナ科	1	0.022
甲殻類	オカヤドカリ類	56	1.257
	ヤシガニ類	48	1.078
	オカガニ類	9	0.202
	甲殻類の一種	8	0.180
総計		351	7.881

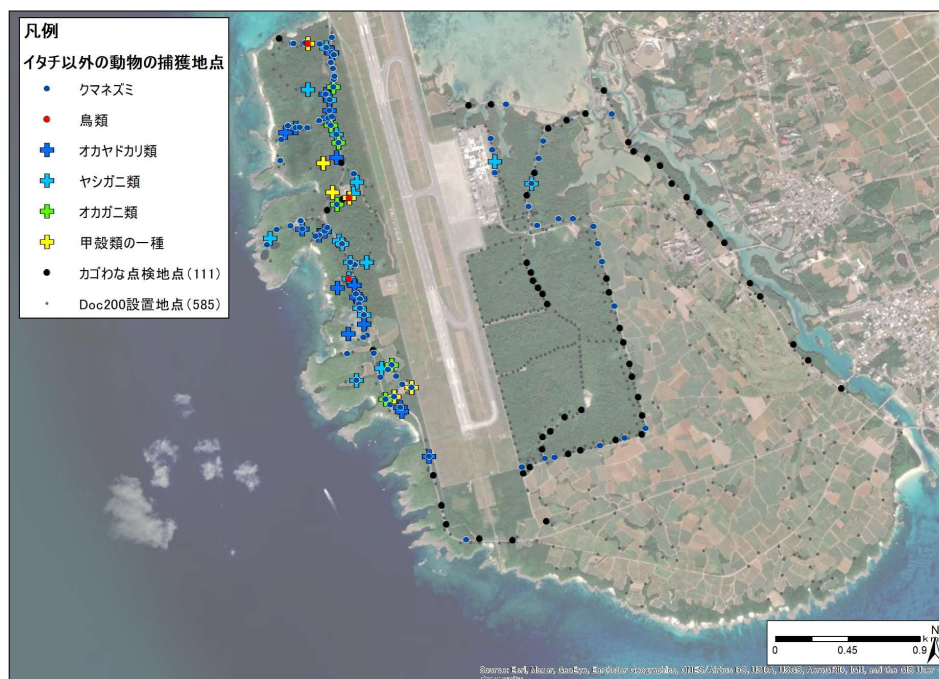


図 2-16 カゴわなによるイタチ以外の動物の捕獲地点